

# 法学研究指導演習

(秋学期／2単位)

上机 美穂

## ●テーマ

修士論文の作成

## ●授業概要

本研究指導演習は、修士論文指導を主たる目的とする。

法学研究科では、「修士論文執筆・作成要領」および「修士論文の審査および最終試験に関する内規」に基づいて、修士論文提出予定者に対して、春学期に修士論文プランを提出すること、また秋学期に修士論文中間報告会で報告することを求めている。したがって院生は、適時に指導教授の指導を受けながら、スケジュールに即して計画的に、論文テーマの決定、資料の収集と分析、論文作成にあたってもらいたい。

## ●到達目標

修士論文の完成

## ●授業計画

- 第1回 修士論文プランの確認
- 第2回 アウトラインの作成①研究内容に関する報告と議論
- 第3回 アウトラインの作成②研究内容に関する報告と議論
- 第4回 本文の作成①研究内容に関する報告、議論、分析
- 第5回 本文の作成②研究内容に関する報告、議論、分析
- 第6回 本文の作成③研究内容に関する報告、議論、分析
- 第7回 中間報告会へ向けた準備① 報告書作成
- 第8回 中間報告会へ向けた準備② 報告書作成および修正
- 第9回 中間報告会へ向けた準備③ 予行演習
- 第10回 中間報告会
- 第11回 中間報告会を元にした修正①
- 第12回 中間報告会を元にした修正②
- 第13回 本文の修正・校正①
- 第14回 本文の修正・校正②
- 第15回 最終発表 口頭試問への準備

## ●事前学習

各自の研究内容に適する文献の購読、判例研究。論文作成。  
各回約2時間の事前学習を要する。

## ●事後学習

講義時の指摘に基づく、論文内容の加筆修正。  
研究のフィードバック。  
各回約2時間の事後学習を要する。

## ●成績評価

中間報告の内容、修士論文提出および口頭試問による。

## ●テキスト

随時指示する。

## ●参考書・参考資料等

随時指示する。

## ●備考

特になし。